

若狭地区まちづくりへの取り組みのお知らせ

今、若狭地区周辺では、大型旅客船バースの供用開始や都市計画道路松山線、波の上緑地の整備等により街の表情が変わりつつあります。

そこで那覇市では、新たな事業を考慮した若狭地区の課題の解決を図り、まちづくり方針を具体化し、それを実現するための施策をつくりたいと考えています。

そのため昨年度から、地域の皆様が参加するワークショップを開催し課題解決や望ましいまちの実現のために取り組んでいるところです。

【これまでの取り組み】

第1回ワークショップ 「地域の問題点や資源を見つけよう」

開催日：平成22年3月14日（日）

午後2時～4時30分

場所：若狭公民館 2階 第1研修室

参加者：20名

若狭のまちを歩き回って問題点を見つけ、地域の資源を再発見し、まちづくりの地図を作りました。

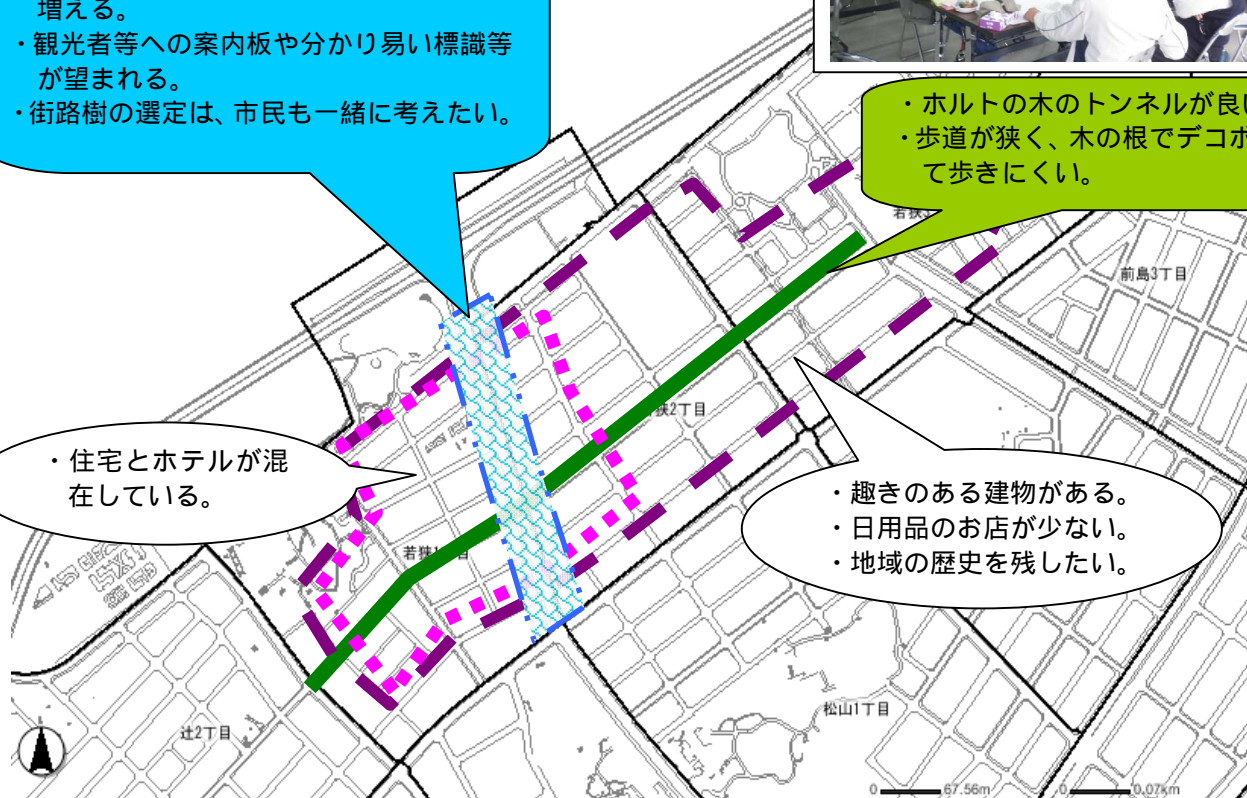
まちづくりマップの成果（一部抜粋）

- ・若狭中通り（松山線）の拡幅で交通量が増える。
- ・観光者等への案内板や分かり易い標識等が望まれる。
- ・街路樹の選定は、市民も一緒に考えたい。

- ・住宅とホテルが混在している。

- ・ホルトの木のトンネルが良い。
- ・歩道が狭く、木の根でデコボコして歩きにくい。

- ・趣きのある建物がある。
- ・日用品のお店が少ない。
- ・地域の歴史を残したい。



主催：那覇市 都市計画部 都市計画課（電話 951-3246 担当：中村、渡慶次）

共催：若狭1丁目自治会、2丁目自治会、3丁目自治会、めおと自治会、市営住宅自治会、若狭公民館、NPO 法人地域サポートわかさ

【 裏面に続く・・・ 】

第2回ワークショップ 「問題点の解消、課題の解決によって見える地域の将来像は」

「将来像を実現するために必要な施策は」

開催日：平成22年3月19日（金）午後7時～9時

場所：若狭公民館 2階 第1研修室

参加者：20名

第1回の街歩きワークショップから挙げた問題・課題・魅力を含め、将来的な懸念やその他の問題、課題の掘り起こしを行い、まちづくりの方向性を探りました。

まちづくりワークショップの成果



Aグループ

お年寄りをもっと住みよい街にするには？

若者が定着するには？

外国人を迎えるには？

美味しいお店が増えるには？

高齢者も若者も暮らしやすい街に

- ・若狭の重要なお年寄りを捜せプロジェクトを！
- ・若狭のお祭り活力がある！
- ・ドミトリーのモラルづくり
- ・歴史文化の掘り起こし 等 多数

街づくりにもっと工夫と活気を

- ・道沿いのプランターをもっと工夫しよう 等

住民が住みよい街こそ来街者が訪れたい街

地震や災害に強いまちにしたい

Bグループ

安全快適な地域生活を支える交通環境づくり

旧でいご通り等の歩道が狭く歩きにくい

- ・一方通行化による歩道幅員の確保やグリーンベルトの設置

地域内道路への通過車両の増加が懸念される

- ・進入車両の規制、時間帯制限、大きさ制限など

現在の事業に関する情報の提供が求められる。

松山線の中央分離帯の設置により若狭地区が分断される

懸念がある。

新たな松山線の環境づくりとして街路樹の選定が気になる

観光客を迎えるまちづくり

観光客が歩きやすい環境整備と魅力的な店舗の誘致によ

り、観光客が地域で足を止めるまちづくり

- ・ハブ駐車場の整備や公園の活用

- ・メイン通りに観光客を対象にした店舗の誘致等

その他多数

その他(生活環境の改善)

- ・ホームレス対策や犬ネコ等のフン害対策 等多数

街路樹選定アンケートのお知らせ

那覇市都市計画課では、今年度も引き続き若狭地区のまちづくりについて、地域の皆様の声をお聞きしながら地区のまちづくり方針を具体化し、それを実現するための施策づくりを進めていきます。

そこで今回は、都市計画道路松山線（若狭中通り）の街路樹の樹種選定について、地域の皆様の声をお聞きするため、若狭公民館において6月14日から30日までの期間、樹種選定の参考となる樹種表を掲示しながらアンケート用紙を設置しています。樹種については、若狭地区の自治会長の皆様と意見交換をしながら決定していきたいと考えており、その際アンケート結果も参考にさせていただきます。

地域に愛される道路の整備と市民との協働のまちづくりのため、是非若狭公民館における樹種アンケートにご協力下さい。